



「誰もが輝く地域 遠野」をテーマに発表する高校生

イノベーションサマーカーレッジ
Innovation Summer College 2021 8月7～9日

高校生が地域課題を研究発表

本市と花巻市の高校生が、大学生らと一緒に地域の課題探究と解決策の提案を行うプログラムが遠野みらい創りカレッジで行われ、約40人が参加。講義やフィールドワーク、話し合いを通して地域資源活用や共生社会推進について研究し、最終日に成果を発表しました。参加した菊池さん(遠野高2年)は「大学生との交流で目新しい視点を持た。プレゼンの力も身に付いたと思う」と成長を実感しました。

特別養護老人ホームさくら爽(北上市)でお祝い 8月18日

宮守町の熊谷五吉さん100歳

五吉さんが100歳の誕生日を迎え、家族と同所職員が長寿を祝いました。大正10年に奥州市で生まれた五吉さんは、昭和24年に宮守町のコウさん(故人)と結婚。2人の子どもを育てながら60年以上にわたって装蹄業を営み、その技術や馬事文化発展への貢献により多くの表彰を受けました。現在は、孫2人・ひ孫1人に恵まれ、同所で穏やかに過ごしています。



家族からお祝いされる五吉さん(中央)

ブラジル5人制サッカー代表チームと交流 8月19日

オンラインでブラジル代表にエール

東京2020パラリンピックに向け浜松市で合宿中の同ブラジル代表チームとのオンライン交流は、遠野高や浜松市など4会場をつないで開かれました。遠野高生徒ら約20人とブラジル代表監督、2選手が質問を交わし懇談。応援動画も紹介され、市民から代表チームへエールが送られました。チアゴ選手は「遠野は私の大切な場所。金メダルを獲って遠野にあいさつに行きたい」と再会を誓いました。



画面を通じてブラジル代表にエールを送る遠野高生徒

7月23日 とおのミュージックフェスタ
TONO MUSIC FESTA 2021

音楽の力でみんなを元気に

遠野高吹奏楽部と同音楽部の定期演奏会を兼ねるミュージックフェスタが遠野市民センター大ホールで開催されました。同校邦楽部や花巻北高合唱部、岩手県警察音楽隊が共演し、メドレーを含む16曲を披露。訪れた市民ら210人を楽しませました。鑑賞した吹奏楽部OGの鈴木千重さん(六日町)は「各団体が協力し合っていて良かった。高校生の元気で心のこもった演奏に感動しました」と顔をほころばせました。



第3部のステージでは出演者全員による演奏も行われました

8月4～8日 サッカーJ2松本山雅FCミニキャンプ

プロサッカーチームが遠野合宿

松本山雅FCは遠野運動公園を拠点に5日間、合宿を行いました。選手とスタッフ約50人が来遠。リーグ後半戦に向け熱のこもった練習が展開されました。松本山雅の佐藤和弘キャプテンは「芝の手入れが素晴らしくプレーしやすかった」と充実の表情。名波浩監督は「手厚いサポートに感謝。全国の格差がなくなっている中、子どもたちは大きな夢を持ってほしい」と合宿への感謝とエールを送りました。



遠野運動公園陸上競技場で練習する選手

8月12日 東京2020パラリンピック聖火フェスティバル採火式

共生社会の実現へ思いを一つに

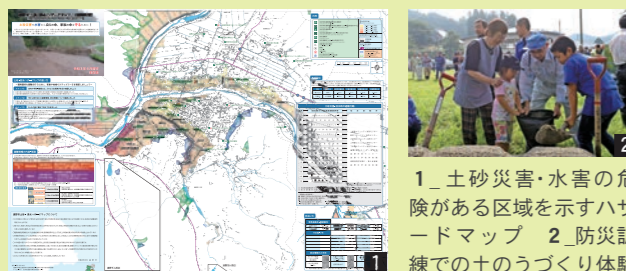
パラリンピック聖火の採火式は市役所本庁舎で開かれ、▷年齢▷性別▷国籍▷障がいの有無——など多様な人が参加し「遠野市の火」をおこしました。9人が3班に分かれ、木と木をすり合わせて行うマイギリ式で火おこしに挑戦。火種から煙があがると会場に拍手が広がりました。火おこしに参加したターリー・スペンサーさん(早瀬町)は「みんなが楽に生活できるようになってるのは良いこと。今後も協力し合うことが共生社会実現に大切」と思いを語りました。

遠野市の火の名称は「つなげる 遠野の絆の火」。16日には、命名者の白金太一さん(遠野中3年)が盛岡市で行われた集火式に火を届け、岩手県の火として一つに集火されました。白金さんは「パラリンピックを市全体で盛り上げる中で、市民の絆が深まってほしかった」と命名した2年前を思い返しました。イギリスのストーク・マンデビルと日本各地で採火された火は20日、東京都で一つに集火。東京2020パラリンピックの聖火となって聖火台に灯されています。

1_火おこしに挑戦する参加者 2_火を聖火台に移す中学生 3_「つなげる 遠野の絆の火」と命名された本市の火 4_県南エリアの火の一つにし、聖火台に点火する県南エリア代表・松田賢雄さん(社会福祉法人睦会)



教えて! SDGs ゴール13. 気候変動に具体的な対策を



1_土砂災害・水害の危険がある区域を示すハザードマップ 2_防災訓練での土のうづくり体験

産業革命後から地球温暖化が進行し、近年は猛暑や豪雨などの異常気象が問題となっています。ゴール13は、全ての国で気候変動による災害への対応力・適応力を強めることが目標。本市では、▷「環境基本計画」の策定・実行▷防災組織体制・設備の充実——などを実施しています。私たちの身近な取り組みとしては▷冷暖房の適切な温度設定▷災害時の避難経路や避難方法の確認——などがあります。